2013年6月18日
JPOPM24

APNICフォーラムにおける ポリシー策定プロセスの見直し

一般社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター
IP事業部・インターネット推進部　奥谷泉

Copyright © 2013 Japan Network Information Center

APNICフォーラムにおける ポリシー策定プロセスの見直し

- 現在のAPNICフォーラムにおけるアドレスポリシー策定プロセスの見直しの必要性について、現在APNICのMLで意見募集中

- 提案ではなく、現在のプロセスの課題をあげ、見直しの必要性をコミュニティに問うてる段階

- 問題提起を行っている提案者
  - Dean Pemberton
  - 奥谷泉

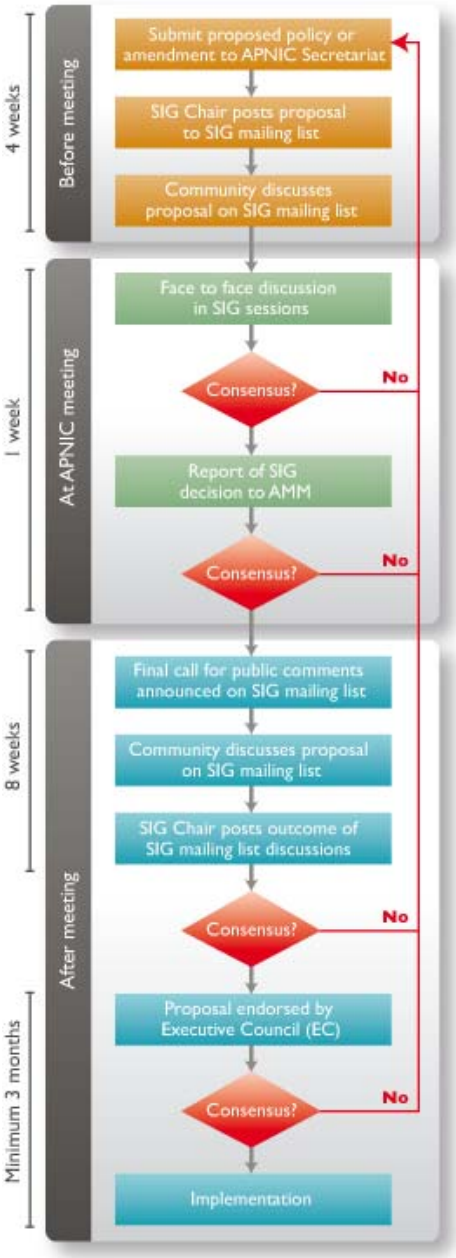
Copyright © 2013 Japan Network Information Center

背景

- APNIC35にてPolicy SIG Co-Chairの山西氏より現状のプロセスの矛盾点・改善点などをまとめて発表
- このうち、特に見直すとよいと思われる課題をとりあげている
- APNICフォーラムのMLで見直しの必要性を求める意見がなければ提案は行われず、見直しはされない

Copyright © 2013 Japan Network Information Center

現在のAPNICのポリシー策定プロセス



1）APNICカンファレンス開催前
開催の4週間前：提案締め切り
Policy SIG MLで事前に議論

Chair、Co-Chair間で相談のうえ判断する猶予がない

2）カンファレンス開催中
Policy SIGでの発表、議論
Policy SIGでのコンセンサスの確認・判断
APNIC総会(AMM)でのコンセンサス確認

コンセンサスを2回確認

MLでの最終確認期間が長い

3）カンファレンス開催後
MLでのコンセンサスの最終確認：8週間
Policy SIGチェアによるコンセンサス最終判断
APNIC理事会(EC)による提案施行の承認
Policy SIG MLで事前に議論

4）APNICによる提案の施行
最短施行期間：理事会承認後3ヶ月

Copyright © 2013 Japan Network Information Center

現状と今後

- APNICのPolicy MLで特に意見は出ていない
- Deanとの相談が必要だが、現時点ではPDPを見直す提案に至らない可能性が高い
- JPのみなさんから、もしご意見がありましたらお聞かせください

Copyright © 2013 Japan Network Information Center

Q&A

Copyright © 2013 Japan Network Information Center